

THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. **776** June 2023

Special Issue : Labor Issues at Social Welfare Facilities (2)

- Care Labor Problems under the Long-Term Care Insurance System
..... INOKUCHI Katsuro
- Study for Construction of a Team Support Model for Child Self-Reliance Support
Facilities Operated by Small Cottage Couple System..... MASAKI Eiji

Archivists' Report

- The MARUKO-KEIHOKI Company's Workers Union Materials
..... NIIHARA Atsuhiko

Book Reviews

- KADO Yoku, *Care Design: Relations between Local Government, Service Provider and
Family in the Era of Quasi-Market*..... KIKUZAWA Saeko
- MOTOHASHI Rie, *Mother's Oppression and Resistance: The Strategic Maternalism
Based on Care Ethics*..... SASATANI Harumi
- HAYATSU Hirota, *A Comparative Study on Legal Status of Civil Servants /
Public Employees in Japan and Germany*..... NOGAWA Shinobu
- KIM Sungwon, *Challenges of the Korean Welfare State*..... ONISHI Yutaka

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

Monthly Research Meeting HONDA Kazunari

The Institute's Activities in February 2023

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342, Aiharamachi, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan

web site: <https://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/>

e-mail: oharains@adm.hosei.ac.jp

編集(兼)発行人

法政大学大原社会問題研究所

〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042(783)2305

定価1,018円(本体926円+税10%)

年間購読 12,000円(税込)

大原社会問題研究所雑誌

776 2023.6

七
七
六
号

【特集】
社会福祉施設の
労働問題(2)

【特集】社会福祉施設の労働問題 (2)

- 社会福祉基礎構造改革・介護保険制度と介護施設の労働問題
井口克郎 1
- 小舎夫婦制児童自立支援施設における
チーム養育支援モデル構築に関する研究
真崎英二 21

■資料紹介

- 丸子警報器労組関係資料
新原淳弘 43

■書評と紹介

- 角能著『ケアをデザインする』
菊澤佐江子 58
- 元橋利恵著『母性の抑圧と抵抗』
笹谷春美 63
- 早津裕貴著『公務員の法的地位に関する日独比較法研究』
野川 忍 67
- 金成垣著『韓国福祉国家の挑戦』
大西 裕 71

社会・労働関係文献月録 75

月例研究会 本田一成 77

所 報 2023年2月 78

二
〇
三
年
六
月

発 行 / 法政大学大原社会問題研究所

発売所 / 法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-17-1

TEL 03(5214)5540

郵便振替口座 00160-6-95814

日本労働研究雑誌

No.754 2023年5月号 定価 937円(本体852円) 年間購読 11,244円(税込)

特集「DXが職場や仕事にもたらすもの」

■提言	DXが職場や仕事にもたらすもの	川上 憲人
■紹介	DXが労働に及ぼす影響及びその国際比較	岩本 晃一
■論文	DX下の組織におけるマネジメントとイノベーション ——情報技術が促進した協働の再考	立本 博文
	情報化が進化する状況下での労働者の技能形成に関する考察 ——ソフトウェア技術者を中心に	柳原佐智子
	労働者のメンタルヘルスの現状と課題および デジタル技術を活用した支援に関する展望	古谷 真介 黒沢 拓夢, 安達滉一郎 下田茉莉子, 滝沢 龍
■紹介	メタバース/VR技術により加速する教育DX	雨宮 智浩
■論文	日本のデジタル関連スキル養成政策の特徴と課題——諸外国の動向と比較して	藤本 真
■研究ノート(投稿)	テレワーク制度適用の企業規模・雇用形態間格差の要因 ——新型コロナウイルス感染症流行前後の比較分析	麦山 亮太 小松 恭子
■読書ノート	高橋潔・加藤俊彦 編著『リモートワークを科学する〈1〉調査分析編/〈2〉事例編』	細見 正樹
■論文Today	社会的属性はどこから生成されるか——昔話からの視点	サムットプラディット・サイザワット
■フィールド・アイ	私の労働環境 イタリア国立ベルガモ大学 (イタリアから③)	河合 憲史

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23 ☎ 03-5903-6255

法政大学大原社会問題研究所叢書

法政大学大原社会問題研究所、
長原豊、ギャヴィン・ウオーカー 編著

「論争」の文体 日本資本主義と統治装置

〔日本資本主義論争〕の鍵概念を現代思想の方法論的雑踏のなかに差し戻し、資本の〔内部/外部〕を分析する諸論考のもとに新たな言説装置として再構築する試み。 5280円

法政大学大原社会問題研究所/鈴木玲 編著

労働者と公害・環境問題

労働と環境の問題を国内外の事例をもとに考察し、職業病や公害に対して労働者・労働組合・市民団体・政党がどのような活動を展開してきたのかを探る論集。 4180円

法政大学大原社会問題研究所 編

大原社会問題研究所 100年史

一九一九年の創立以来、社会・労働問題の調査研究、資料収集、出版、国際シンポジウム・セミナーの開催といった幅広い活動を展開してきた研究所の歴史を振り返る。 3960円

法政大学大原社会問題研究所/榎一江 編著

戦時期の労働と生活

戦時日本において戦争遂行のために推進された運動や政策はいかなる論理をもって展開され、人々の生活や労働のあり方にいかなる構造的変化をもたらしたのか。 5280円

法政大学出版局 〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3 https://www.h-up.com/
TEL 03-5214-5540/FAX 03-5214-5542 ※表示価格は税込みです

労働の科学

Digest of Science of Labour

2023年4月号
78巻4号

定価 1,200円(税込)
年間購読 13,000円(税込)

4

【特集】熱中症予防のために

- ◆企業における熱中症対策 ……石川金属工業
- ◆熱中症対策用グッズ紹介 ……編集部
- ◆スポーツ指導者の熱中症の取り組み ……吉田 史
- ◆巻頭言 ……井上枝一郎
- ◆労研アーカイブを読む・87 ……岸田孝弥
- ◆凡夫の安全衛生記・74「後輩への一言」
施策を進める姿勢と考え方 ……福成雄三
- ◆Talk to Talk ……肝付邦憲
- ◆ILOインド南アジア産業保健通信・3 ……川上 剛
- ◆芸能従事者の今・20 ……森崎めぐみ
- ◆「#教師のバトン」で伝わる教職員の過酷な勤務
環境・22 ……藤川伸治
- ◆歌舞伎で生きる人たち・19 ……湯浅晶子



〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷1-1-12 桜美林大学内3階 公益財団法人 大原記念労働科学研究所
TEL: 03-6447-1435 FAX: 03-6447-1436 HP: http://www.isl.or.jp/

国際女性デー100年記念出版「3月8日刊行」

起源、過去、現在、未来

伊藤セツ(昭和女子大学名誉教授) 著 菊判 八五六頁・九九〇〇円

一九二三年三月八日は、山川菊栄らが日本で初めて開催した国際女性デー。官憲に四〇分で解散させられた日。ジェンダー平等と反戦のための世界連帯の日。戦前の非合法下の弾圧・中断。世界の「女性デー」の歴史を、過去一〇〇年の資料を集めて記録する。

増補改訂版クラーラ・ツェトキーン ― ジェンダー平等と反戦の生涯 菊判 二〇八四頁・二六五〇〇円

伊藤セツ 著(社会政策学会学術賞受賞) 菊判 二〇八四頁・二六五〇〇円

アフター・コロナの時代の男女共同参画社会を目指し検証

コロナ禍の労働・生活とジェンダー ― 政治過程

昭和女子大学女性文化研究所 編 A5判 三三四頁・三七五〇円

早川純貴(駒澤大学法学部教授) 著 A5判 三三四頁・三七五〇円

かつて左翼運動を担い総評及び官公労の中核であった公労協の運動はなぜ衰退したのか。労働戦線統一過程のデュアリズムに迫る。

戦後日本の出発と炭鉱労働組合 ― 労働組合をめぐる政治過程

夕張・笠嶋二日記 1948―1984年 政治過程

中澤秀雄・新藤慶・西城戸誠・玉野和志・大國充彦・久保ともえ 著 翻刻

一人の個人生活史と炭鉱労働組合という組織史、さらによりマクロな政治史とのあいだの関係について考える想像力を鍛える一冊。

現代中国の「一帯一路政策」を推進する開発経済学の新しいアプローチ

NEW STRUCTURAL ECONOMICS

新構造経済学 林毅夫(北京大学新構造経済研究所所長) 著

石戸光(千葉大学国際学術研究院教授) 監訳 菊判 四八八頁・六六〇〇円

世界銀行元チーフエコノミスト林毅夫が提起する経済発展と政策を再考する理論的フレームワーク。アン・ケルガー、ダニロドリック、ジョセフ・スティグリッツらの「評論と回答」で描く。

御茶の水書房 〒113-0033 東京都文京区本郷5-30-20 電話03-5684-0751
http://rr2.ochanomizushobo.co.jp/